

これまでに急性主幹動脈閉塞症に対する 急性再開通治療・内科的治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの研究への使用のお願い】

武蔵野赤十字病院神経内科・脳神経外科では「東京多摩地区における急性脳主幹動脈閉塞症に対する血管内治療の実態調査」という臨床研究を行っております。この研究は、脳主幹動脈急性閉塞症による脳梗塞により入院された患者さんを対象に治療を受けた病院や治療に関する情報を調べることを主な目的としています。そのため、過去に血管内治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この研究は武蔵野赤十字病院倫理審査委員会で審査され、承認を受けて行われます。

研究期間 平成30年10月1日～平成31年12月31日まで

対象調査期間 平成27年1月1日～平成31年12月31日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでに血管内治療・内科的治療を受けた患者さんのカルテ、画像検査などです。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は武蔵野赤十字病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○研究計画書及び研究の方法に関する資料をご希望があれば閲覧（個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲に限る）することができます。

○この研究に関して利益相反はありません。

もし、本研究の対象者に該当する可能性のある方で、今回のデータ使用について同意されない場合やご質問については、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

武蔵野赤十字病院 神経内科・脳神経外科

研究責任者：鎌田 智幸

事務局：一條 真彦

TEL： 0422-32-3111 FAX：0422-32-3525